

製品名: サイクリン E1 (4X19) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe09594**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,ICC/IF 1:100-1:500,FC 1:20-1:50,IP 1:20-1:50
分子量	47kDa

抗原情報

遺伝子名	CCNE1
別名	CCNE; CCNE1; cyclin E1; cyclin Es; cyclin Et; G1/S-specific cyclin-E1
遺伝子 ID	898.0
SwissProt ID	P24864
免疫原	ヒトサイクリン E1 の合成ペプチド

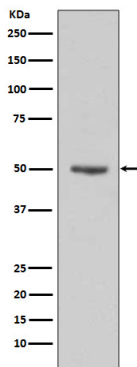
背景

G1/S (開始) 期における細胞周期の制御に必須。高度に保存されたサイクリンファミリーの一員であり、そのメンバーは細胞周期を通してタンパク質量に劇的な周期性があることを特徴としています。サイクリンは CDK キナーゼの調節因子として機能します。G1/S (開始) 期における細胞周期の制御に必須です。

研究分野

細胞生物学

画像データ



HeLa 細胞溶解物におけるサイクリン E1 発現のウェスタン ブロット分析。